

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

夢をかたちに
国際ロータリー会長 李東建
Make Dreams Real



和の心を深め合おう
富津中央 RC 会長 高島治雄

2008～2009

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2101 第32回例会 2009. 3. 5 晴

点 鐘 : 高島治雄 会長
進 行 : 原田雅式 出席委員長
ソング : 君が代、奉仕の理想
お客様 : 白井敏夫 様
富津市少年野球連盟会長

会長挨拶

高島治雄 会長



皆さん今日は、早いもので3月に入りました。
いや～～驚きました。チャンネルも定かではなく、何気なく夕方の民放を見ていたのですが、日本の食糧自給率が40%、これはご存知ですよ。ここでもし不足のものを一切輸入せず、自給率40%のまま日本の食卓を維持したら朝食・昼食・夕食にどんな献立が出来るだろうかと、民放の女子アナがモデルになって管理栄養士の綿密な計算と工夫に

もとづいて準備された献立を試食しているテレビなのです。

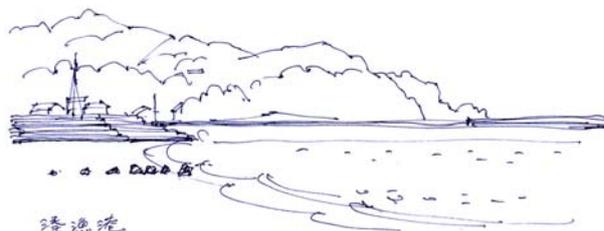
一般的な成人女性の一日に摂取するカロリーは2100～2300Kcal と言われますが、この献立の場合1047Kcal と半分以下しか摂れないと試算されます。そして朝昼夕の各食事時間にそれぞれの献立を試食する実験です。先ず朝食はご飯、お新香少々、りんご 1/4、昼はサツマイモ1本とみかん1個、夕食はご飯、一切れの焼きサンマ、ジャガイモ1個でした。朝のみそ汁、夕食のサンマに掛ける醤油は大豆が10%しか自給率がないので使えないとのこと。さすがの女子アナも満腹感の得られない味もないこの食事に音を上げてしまいました。

その他、タマゴは国産の高い餌で育てるので1個150円位に、肉も自給率は低く餌も高くなるので量も出回らず値段も高いのでなかなか口には入らなくなるとか。まあこれは偏った条件の下での試算でしょうし、毎日の献立も工夫されることでしょうが、それにしても今の美食に慣れきった日本人にはとても辛抱で来るものではなく、食料の取り合いが、いや暴動にまで発展してしまう恐れありですね……食糧問題にもっと意識を高めるべきですね。

会長報告

本日定例理事会を開きます。

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~fcr>



幹事報告

佐藤信泰 幹事



1. 第4回分区会長・幹事会

日時 3月19日(木) 17:00～

場所 いち川旅館

懇親会費 5,000円

2. 例会変更

木更津東RC 4月29日(水) 休会

定款 6-1-c

3. 週報受領

台南西区扶輪社 回覧

4. 崎山ガバナー事務所情報 回覧

(1) 第2790地区現況アンケートの集計

地区内83クラブの創立後の年数、98～09

12年間の会員数推移、CLP進捗状況等

(2) 世界を駆ける日の丸ウイスキーブレンダーに

よるテイスティング・セミナーと千葉県産日本酒と音楽を楽しむチャリティーディナーへのお誘い

日時 5月22日(金) 17:00～

場所 ホテル・ザ・マンハッタン

講師 興水精一氏

サントリー・チーフ・ブレンダー

会費 12,000円



お礼挨拶

富津市少年野球連盟会長 白井敏夫様

去る2月15、22日に行われた富津市ロータリークラブ旗争奪少年野球大会が、高島会長他の出席のもと無事終了したことについての報告とお礼を述べられた。



卓話

渡辺 務 会員



皆さんこんにちは。きょうは少し市議会報告と、先日行った羽田の拡張工場の現場視察のお話をさせていただきます。

まず昨年12月議会で、議員の審議会や懇談会における費用弁償が廃止されたお話をします。今まで市議会議員はその所属する各種審議会や懇談会など(農業委員会、消防委員会、環境審議会や都市計画審議会など)に出席すると他の民間の委員の皆さんと同様に、ある一定の日当をいただいていた。ちなみに私の所属する消防委員会は1回の会議に出席すると6,800円を受け取っていました。(議員になって以来、消防委員会は3回開催)「そもそも議員はすでに議員報酬を受け取

っているので、報酬の二重取りではないか。」との意見が議員の間で起こり、市の財政も厳しい折、議員自ら率先して削減に取り組む模範となるべきとの観点から平成21年1月1日より廃止することとなりました。

これは議会改革の一步前進したものとしてお話をさせていただきます。市民の皆さんの中には「そもそも定期的報酬なしにして、一日いくらの日当制にしてはどうか。」というご意見もあろうかと思えます。事実ある自治体では独自性を保ち、財政健全化の取組みの中で日当制を断行している自治体もあるようです。日当制についてはいろいろな議論がある所ですが、富津市も少しずつ議会改革を進めていこうと考えています。

次に報告ですが来る3月9日(月) 午後1:00から市議会一般質問で、私が個人質問をさせていただきます。テーマは「地域コミュニティの取組み」についてです。

私は自分の選挙時のスローガンを「地域力アップ」とさせていただきます。私は日頃、地域活性化は地域のコミュニティの活性化に他ならない。そのコミュニティを元気にそしてそこに住む人たちが帰属意識を高められるような社会を実現したいと考えています。地域に愛着を感じ郷土愛を持てるようなまちづくりが大切で、その実現のためには地区の様々な活動を通してのコミュニケーションを深めることが必要と感じているのです。

これは以前ロータリーで取り組んだ「ガラクタコンサート」のときに地域の各種団体の皆さんとネットワーク作りに取り組んだときから私の中では一貫しています。

市では「安心ネットワーク支援計画」を取りまとめて孤独死を防ごうとしたり、自主防災組織の結成を推進したりと、地域コミュニティの活性化に取り組もうとしています。その現状と問題点を質し、一層の進捗を促そうと考えています。

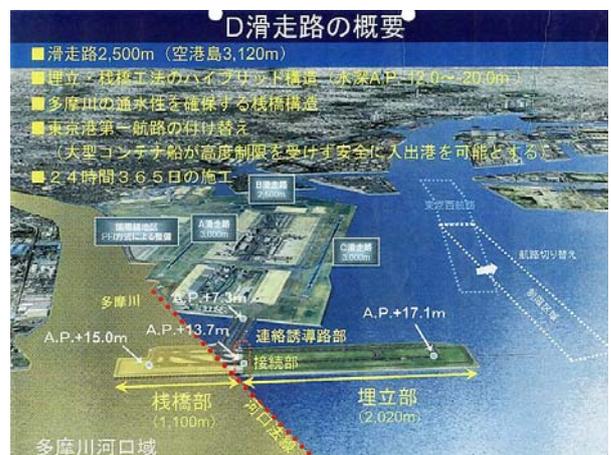
もう一つ、「浅間山砂利採取跡地の活用」についてもテーマとします。ただ企業進出を漠然と待つという姿勢ではなく、もう少し行政サイドからの働きかけをしてゆくべきで、その手段として国の方針にも則り、環境関連施設やバイオマス関連企業の育成などの視点から取り組んで行ったらどうかと提案型

の質問をする予定です。

もしお時間がございましたらぜひ傍聴していただきたいと思えます。では本題の羽田空港拡張工事について先日の視察を踏まえてご報告致します。



ご存知のように羽田空港はアクアラインを抜けて浮島のジャンクションを過ぎるとすぐ「空港中央」インターチェンジとなり、ここ富津からは大変交通の便のよいところにあります。今、羽田では既存のA, B, Cの三本の滑走路に加え4番目のD滑走路(Dラン)の新設と国際線ターミナルの移転新設の工事が進められています。



D滑走路は2500メートルの滑走路とその誘導路で合計約3000メートルの長さで多摩川の河口にかかる約1キロを川の流れに影響を与えないように橋樑方式で、残る約2キロを埋め立て方式で新設する工事が進んでいます。富津の新富、東京電力の手前で大きな鉄骨の構造物を組み立てているのを見覚えのある方も多いと思えます。あの大きな橋脚のようなものが「ジャケット」と呼ばれる滑走路の下の支えになる部分です。さらにその上に実際の滑走路となるコンクリートの床がのせられるのですが、それも富津市で製作されています。社会体育館の前

で大きなコンクリートの板が何枚も積み上げられているのをご存知の方も多と思います。あの板が「床盤」と呼ばれる床の部分となります。

つまりD滑走路の栈橋部分はほとんどが富津の作業ヤードで組み立て、製造されているのです。そしてそれが羽田沖に運ばれ設置されるのですが、その作業では正確に位置を出すためにGPSが利用されているそうです。巨大なパイプの杭を海中の支持基盤までさしてその中にジャケットの柱部分を挿入し固定してゆきます。それを約200基近く並べて設置し、海の上の滑走路となってゆくのです。海中に沈む柱にはアルミのインゴッドが着いていて鋼材が腐食するのを防ぎます。また滑走路の下部(海面から見ると天井部分)はチタンの特殊皮膜が施され腐食を防ぐ材質となっているのです。耐用年数は100年とされています。

現在年間約27万回の離発着が4本目の滑走路ができると最大40万回程度にアップします。来年秋頃には完成予定で一気に羽田の利便性が増します。と言うのも成田ではできない夜間の離発着が可能となり、24時間対応空港となります。国際線の夜間離発着により今までに無かった時間帯の国際線運行に寄与します。今までよりもっと手軽に国内線はもとより国際線を利用できる日が待ち遠しいですね。

ニコニコBOX

須藤 隆 親睦委員

高橋裕之 次女が高校受験で私の母校

木更津高校に合格しました。

千葉一利 少しの間休ませて貰いました。

合計 2,000 円

出席報告

原田雅式 出席委員長

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	20	17	3		85.00%
前回	20	19	1		95.00%

「ロータリーの友」3月号「卓話の泉」より

入浴中の事故を防ぐ

慶應義塾大学救急医学準教授 堀 進悟

安全に入浴することが重要です。日本人の入浴の仕方は、ずいぶん変わってきています。現在、ほとんどの日本人は毎日入浴し、毎日シャンプーしますが、戦前、昭和10年代ごろは、髪を洗うのは20日に1回程度でした。これは「風呂を焚く」ということが、便利になったことによります。

昔の日本家屋で暖を取るにはこたつと火鉢しかなかった、ということもあり、入浴は生活の楽しみでもありました。体は温まり疲れも取れます。ただし、事故も起こります。現在、日本人の平均的な入浴時間は約20分とされていますが、WHO(世界保健機関)の世界統計の「溺死」項目を見ると、アメリカ、フランス、ドイツなどに比べ、日本は圧倒的に多いのです。理由は、風呂です。

1950年代までは、風呂は薪・石炭で焚き、家族全員が続けて入りました。しかし、今はボタン一つで風呂が沸き、核家族化して一人で入るので、万一亡くなっても、気が付かないのです。

風呂の事故は、単に具合が悪くなる、滑って転ぶ、浴槽の中で、などがあります。そして案外、日ごろ元気な人に多いのです。消防庁によれば2000年、入浴中の事故で1万4千人が亡くなっています。2020年には、3万人が予想されています。

肩までつかって1時間たつと、体温は湯の温度と同じになります。ヒトの生存限界体温は42度。42度以上のお湯に長くつかっていれば、死ぬのです。熱中症と同じことで、入浴温度が高いと危険です。体温上昇により意識障害、血圧低下が起こり、浴槽から出られなくなって、さらに体温が上がります。そのとき、苦しいどころかエンドルフィン(麻薬)成分が体内に出るので、むしろ気持ちがいいのです。大勢で入る公衆浴場などでは、その前に助けられるので、事故になりにくいというわけです。

通常、ヒトは体温が0.5度上がると風呂から出たい、と感じます。長くつかるとぬる湯で半身浴。高齢・冬季・一人暮らし、飲酒は危険因子です。カラスの行水が安全でおすすめです。

(第2750地区・東京都・東京芝RCで)